

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和元年11月27日（水） 11時00分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁 18階 会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、木原管理官補佐、星主任研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者2名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関して、資料に基づき、11月7日に作業監視用ダストモニタの追加設置（新設）を行った際に状況確認用カメラで確認された1号機原子炉格納容器（PCV）トップヘッドのフランジ部の状況等に関して説明があった。

○原子力規制庁は、フランジ接合面やボルトの状況の確認や作業監視用ダストモニタの追加設置に用いた原子炉キャビティ差圧調整ラインのスミア・線量測定結果の手法等の確認を行った。

6. 資料

- 1号機PCVトップヘッドの状況確認について（2019年11月27日 東京電力ホールディングス株式会社）

以上